

団体名	特定非営利活動法人 黒塚の里山保存会		
事業名	尼崎博正京都芸術大学教授による旧柏倉家住宅の再検証、及び講演会の開催		
助成事業区分	協働助成事業 (テーマ希望型) 【やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の 所在市町村	中山町	事業費	884,378 円
		うち助成金額	831,400 円



【旧柏倉九左衛門家住宅と紅花畑】



【旧柏倉九左衛門家住宅の主屋】

■事業目的

中山町における旧柏倉家住宅(以下、旧柏倉九左衛門家および旧柏倉惣右衛門家の両家を言う。)建つ位置は、西側の山懐(以下、西山丘陵と言う。)に抱かれている。この西山丘陵には神社、寺院など、文化的価値の高いものが数多く点在しており、「オナカマ」のメッカとして栄えた岩谷十八夜観音などが存在する。

旧柏倉家住宅を核として、西山丘陵を背景に、他の町に無い歴史ゾーンを巡る、文化財的・自然博物館的観光ルートの発掘を志向するもので、町と連携しながら観光による町の活性化を実現したいと考えている。

また、地元民に、身近に貴重な文化財がある事にプライドを持って、旧柏倉家住宅を核とする文化財的観光の発掘事業に積極的に関わって貰えるように志向する。

■実施内容

【実施方法の変更】

コロナ緊急事態宣言の延長に関し、大阪を中心とする関西地区が9月末(令和3年)迄延長されましたことに伴い、京都在住の尼崎教授は、県境を跨ぐ

移動ができなくなったために、京都(尼崎教授)と講演会場(中山町)をオンラインで結び実施した。

尼崎教授の講演に際し、旧柏倉住宅庭園、西山丘陵など、講演に必要な映像等の情報は講演内容に反映頂くべく、事前に送付しご覧頂きました。

【実施状況】

- ①実施日 令和3年9月19日(日) 午前10時~12時
- ②場 所 中山町中央公民館 大ホール(京都とzoom 接続)
- ③演 題 「旧柏倉九左衛門家遺された文化を追う」
※講演内容、会場風景等貴重な映像を撮影・記録
- ④参加者 147名(定員150名)

■事業の成果及び今後の展望

【事業の成果】

①西山丘陵を背景に、際立つ水の管理(治水、利水)、煎茶文化の様式に習った部屋の解放感と庭園の調和、石工の情念と思わせるような巧みな技などを再認識した。

※「尼崎教授講演の教え」は、当法人のホームページを参照ください。

②講演の入場者は、7割強が地元中山町の町民であり、旧柏倉

家住宅に関する関心の高さを示しており、旧柏倉家住宅庭園等の価値を、大勢の町民と共有することができ、少なからずシビックプライド意識を高めることが出来た。(シビックプライド;誇り、愛着、共感を持ち自ら関わろうとする気持ち)

【今後の展望】

①中山町による「柏倉家住宅保存・利活用実施計画」に沿って、中山町との連携を密にし、この講演による提言等を踏まえ、旧柏倉家住宅庭園の維持管理を向上させる。また、日本遺産の構成文化財である旧柏倉家住宅及び紅花の景観維持、そして黒塚の街並みを含む里山の景観維持に継続して努める。

②旧柏倉九左衛門家を核として、西山丘陵を巡る観光ルートを、町と連携して創設して、町の活性化を図る。

③講演等の貴重な映像をWeb配信し、旧柏倉家住宅を核とする文化財的価値のアピールと、共有に努める。

※“講演及び小僧道を巡る”の詳細は、当法人のホームページを参照ください。

<https://kurobei-satoyama.main.jp>